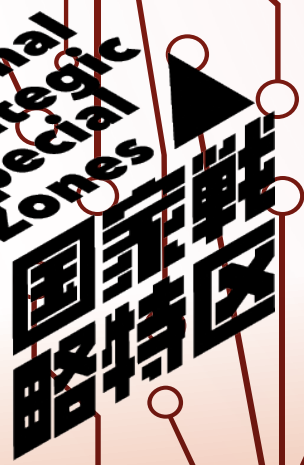


第2回 宮城県・熊本県 国家戦略特別区域会議

～産業拠点形成連携“絆”特区～

熊本県提出資料

令和7年9月5日
熊本県知事 木村 敬



概要

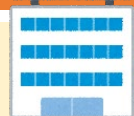
- スタートアップ企業の創出は、新たなビジネスモデルや新産業創出には重要。本県はスタートアップ・エコシステム拠点都市に選定され、取組みを加速しているところ。
- 法人を設立（起業・開業）する場合、定款認証、設立登記、事業開始の申告、保険手続き等、様々な手続きが必要。特にスタートアップ企業からは、どこで手続きをしたらよいか不明といった声もあり、足かせとなっている。
- そこで各種申請に関する相談業務及び各種手続きの支援を総合的に行う窓口を設置。

【実施内容（イメージ）】

法人設立に必要な主な手続き

法務省（公証役場・法務局）

法務局

 電子定款の認証（公証役場）
法人設立登記（法務局）


国税庁（国税局・税務署）

 法人設立届出（税務署）
青色申告承認申請（税務署）


厚生労働省（年金事務所など）

 健康/厚生年金保険関係（年金事務所）
雇用保険関係（公共職業安定所）
労働保険関係（労働基準監督署）

厚生労働省

各種
手続きを
支援

熊本県開業ワンストップセンター

● 業務内容

- ・申請書の作成支援
- ・オンライン申請支援
- ・専門家による相談支援
- ・各省庁窓口との連絡調整



● 実施体制

- ・県庁内に責任者
- ・事業者が相談しやすい、創業支援を活用しやすい場所に申請サポート担当者配置

連携・
調整

司法書士

税理士

行政書士

社会保険労務士

弁護士

金融機関

法人設立に関する手続きの負担軽減により、スタートアップ（ベンチャー）企業の創出、外国人を含めた起業・開業を促進することで、「ビジネスがしやすい地域」を熊本県で実現。

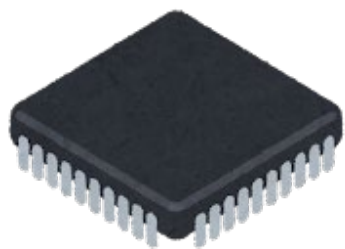
加えて、半導体関連産業を中心とした「産業の創出拠点」形成につなげ、産業の国際競争力の強化、国際的な経済活動の拠点形成を図る。

目的・背景

- 半導体産業の集積が進んだこともあり、県内の外国人労働者数は21,437人と過去最高を記録。(R6.10月末時点)
- 増加する外国人労働者に加え、家事の負担を抱える方々から家事支援を求める声があるとともに、共働き世帯の増加や核家族化の進行、企業の福利厚生によるサポートなど、家事支援の需要は今後も増加する見込み。
- また、本県では、「熊本県外国人材との共生推進本部」を立ち上げ、外国人から「選ばれる熊本」及び多様性に富んだ「開かれた熊本」を目指しており、外国人の生活及び就労サポート等について、積極的に取り組んでいる状況。

【事業内容（イメージ）】

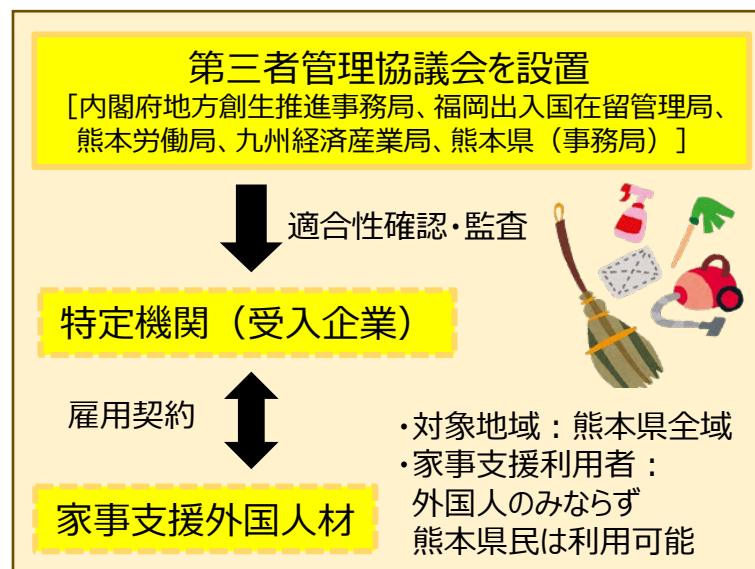
半導体関連産業の集積



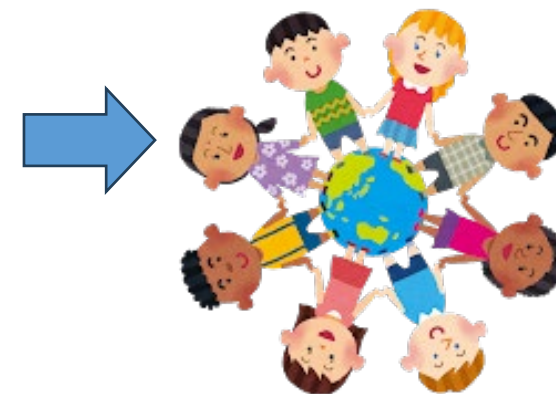
外国人労働者及びその家族の
県内居住が増加



家事支援外国人受入事業



⇒ビジネスがしやすい熊本県の
実現を目指す

期待される
効果

- ・半導体関連産業で働く外国人を含む人材及びその家族の生活環境の整備につながる。
 - ・県内で働く子育て世代の仕事と育児の両立を支援することで、労働生産性の向上・人材定着に寄与。
- ⇒多様な外国人材の雇用促進・受入れ促進につながるとともに、生活環境の整備により仕事のパフォーマンスの向上にも寄与し、半導体関連産業を中心とした国際競争力の強化に資する。

概要

● 次世代パワー半導体に係る検査及び搬送装置（形状等に応じた先進オーダーメイド型）の開発・生産

[パワー半導体]

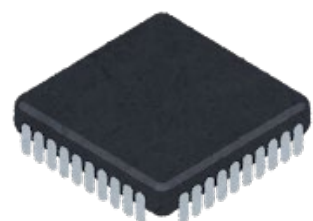
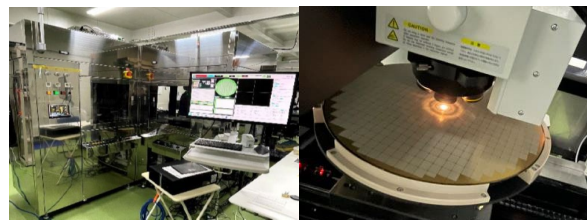
電池や電源など高電圧や大電流を制御する機能を持ち、パソコン、携帯電話、電気自動車などに使われている重要なデバイス。

[次世代パワー半導体]

従来と比べ、高効率・高耐電圧の新しい素材により製造。薄型で割れやすく、取扱いが難しいため、検査・搬送工程が課題。

【事業内容（イメージ）】

次世代パワー半導体

40～90ミクロンと極めて薄い
(1ミクロン=0.001mm)独自
技術課題に対応した検査・搬送装置を
開発（形状等に応じたオーダーメイド対応）

- ・異物の除去
- ・動作確認 など

無塵化に対応した検査及び搬送が
ワンストップ対応可能

- 検査・搬送の確実化+円滑化
- 製造速度アップ+コスト軽減

付加
価値半導体の安定供給のほか、半導体の活用の幅
の広がりを通じて、産業
の高度化・活性化につ
ながる半導体を活用するユー
ザー企業を含め、更なる
企業の集積が見込める

半導体関連産業の拠点形成

課題

高度な精密技術と緻密な品質管理

- ・検査時に割れる恐れ
- ・湾曲しやすく歪んでしまうため、搬送が困難

期待される効果

- ・製造工程の自動化等にも繋がり、半導体の安定供給及び開発力の向上が図られるほか、半導体関連産業の国際競争力の強化及び集積・拠点形成に資する。
- ・次世代パワー半導体の需要増加に対応し、電気自動車、産業機器、データセンターなど先端技術の発展に貢献。
- ・クリーン環境内での作業員及び検査技術者の採用など、新たな雇用を生み出す。